

第9回 鹿児島県高等学校新人少林寺拳法競技大会
(全国・九州大会予選) 要項

- 1 主催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
 - 2 後援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県少林寺拳法連盟
 - 3 主管 鹿児島県高等学校体育連盟少林寺拳法競技専門部
 - 4 期日 令和4年11月6日(日)
開会式 9:30~
競技 9:50~
閉会式 11:30~
 - 5 会場 鹿児島県総合体育センター武道館柔道場
 - 6 競技規定 「(財)少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。
 - 7 競技種目 男女単独演武(規定・自由) 男女組演武(規定・自由) 男女団体演武
規定(4級以下) 自由(3級以上)の決定は8月の全国専門委員長会議で決定する。
※組演武(規定)・単独演武(規定)については、下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序通り演武を行う。
ア 組演武(規定) 規定は令和2年度のもの。正式なものは8月の専門院長会で発表。
1. 内受突(裏)〔6級〕 2. 巻抜(片手)〔5級〕 3. 下受順蹴〔5級〕
4. 十字受蹴〔3級〕 5. 逆小手より裏返投〔3級〕 6. 外受蹴(裏・表)〔4級〕
※外受蹴については、表・裏のどちらを行ってもよい。
イ 規定単独演武
1. 天地拳第二系〔4級〕 2. 轉身蹴〔6級〕 3. 逆小手より裏返投〔3級〕
4. 天地拳第三〔3級〕 5. 義和拳第一系〔5級〕 6. 上受蹴(表・裏)〔5級〕
※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序どおり行うこと。
ウ 団体演武について
1 構成目と6構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し、一方向のみ行うこと。
天地拳1~6系、義和拳1・2系、龍王拳1・3系、龍の形(逆小手)、
紅卍拳、白蓮拳第1系
エ その他
※上記の各種目においては、規定通り実施されなかった場合は失格とする。
※H24.9.1施行(大会規則改定)により、技の使用について以下の許容範囲を設ける。
①演武者が、「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。
②演武者が、「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。
- 8 引率・監督
- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
- 【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
- 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 1 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格
- (1) 参加者は令和4年度県高等学校体育連盟加盟校の在学学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
 - (2) 年齢は平成16【2004】年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (3) (財)少林寺拳法連盟に登録を完了した者であること。
 - (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (5) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出)

(6) 離島における特別支援学校高等部支援教室（以下「支援教室」という。）とその設置高等学校（以下「設置校」という。）は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。（合同チーム参加届けを提出）

ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要綱における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第 13 条に従い大会参加を認める。

イ 合同チームの上位大会への出場は認めない。

(7) 転校・転籍後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属県高体連会長の認可があればこの限りではない。（大会出場許可申請を提出）

(8) 参加する選手は予め健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(9) 参加資格の特例は、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。

(10) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。

10 参加人員

(1) 団体演武は、1 校男女 2 チーム（1 チーム 6 名）までとする。

(2) 組演武は、1 校男女それぞれ 1 組（2 人）とする。単独演武は、男女 2 人とする。

11 参加申込

参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする

(1) 申込締切日 令和 4 年 10 月 28 日（金）16:30 までに必着

（封筒に競技名を明記する）

(2) 申込方法 当該学校長の責任において、所定の参加申込書により 2 部作成し（1 部は写しでも可）、封筒に競技名を朱書きして鹿児島県高体連事務局に提出する。

(3) 申込先 〒891-0141

鹿児島市谷山中央八丁目 4 番 1 号

県立鹿児島南高等学校

鹿児島県高体連事務局宛

TEL: 099-268-8391

(4) 参加申込提出後に出場を辞退しなければならなかった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

12 大会参加負担金

(1) 参加申込生徒一人当たり 500 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー等は除く）を乗じた額とする。

なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。

(2) 団体戦と個人戦に出場する学校については、参加を予定とする実人数とする。（重複しての徴収はしない。）

(3) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。

(4) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

13 組み合わせ

少林寺拳法専門部で申し合わせの通り厳正に行う。

14 表彰

男女各種目とも第 3 位まで賞状を授与する。

14 参加上の注意

(1) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。競技中の病気・傷害等の応急処置は主催者で行うがその後の責任は負わない。

(2) その種目において棄権した選手は、その後の競技に出場することはできない。

(3) 監督会議、開会式、閉会式は、最後まで必ず出席のこと。

(4) ゼッケン・道衣など 選手は、氏名・高校名を記載したゼッケン（高さ 18cm 幅 25cm）をつけること。また、道衣以外のもの（例. 胴, はちまき, ワッペン）の着用は禁止する。道衣は、財団法人少林寺拳法連盟の定める服装の基準に従って連盟の定める、所属袖章以外のワッペンや、本人の氏名以外の刺繍は禁止する。

| | | |
|---|---|---|
| 学 | 校 | 名 |
|---|---|---|

| | |
|---|---|
| 氏 | 名 |
|---|---|

15 その他

各種目 1 位の選手は九州・全国大会の出場資格を得る。2 位の選手は九州大会の出場権を得る。2 位の選手は九州大会で 7 位以内に入ると全国大会の出場権を得る。